

<報道関係者各位>

すみだ北斎美術館 展覧会開催のお知らせ

すみだ北斎美術館では2021年7月20日(火)から9月26日(日)まで「THE北斎 ―富嶽三十六景と幻の絵巻―」展を開催いたします。概要をご高覧の上、ぜひご取材とご報道をお願いいたします。



THE 北斎

―富嶽三十六景と幻の絵巻―

会 期	2021年7月20日(火)～9月26日(日)※前後期で一部展示替えあり
	前期 2021年7月20日(火)～8月22日(日)
	後期 2021年8月24日(火)～9月26日(日)
休 館 日	毎週月曜日 ※開館 8月9日(月・振替休日)、9月20日(月・祝)、休館 8月10日(火)、9月21日(火)
開 館 時 間	9:30～17:30(入館は17:00まで)
主 催	墨田区・すみだ北斎美術館
お 問 い 合 わ せ	03-6658-8936 (9:30～17:30 ※休館日を除く)
公 式 サ イ ト	https://hokusai-museum.jp/thehokusai2021/

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会期・開館時間・観覧料・イベント・講演会の開催など変更、中止の可能性がございます。最新の情報は、すみだ北斎美術館公式ホームページをご確認ください。ご来館のお客様へのお願い <https://hokusai-museum.jp/modules/Topic/topics/view/961>

極上の北斎、揃えました。

すみだ北斎美術館が所蔵する二大名品「富嶽三十六景」シリーズと、当館開館記念展で約100年ぶりの再発見として話題となった幻の絵巻「隅田川両岸景色図巻」を中心に、人気の高い北斎作品約100点を一堂に展観します。今回はじめて「富嶽三十六景 山下白雨」のバージョン違いを並べて展示、また北斎の錦絵「桜に鷹」等の版木を使用した火鉢を初公開するなど、見どころの多い展覧会です。北斎の名作の数々を通して、日本の四季の美しさ、江戸時代より観光スポットとして知られる隅田川周辺の名所を紹介しながら、北斎のたくい稀な筆力と発想力をご堪能いただきます。

【展覧会構成】

- 1章「富嶽三十六景のすべて」
- 2章「橋と滝の絶景」
- 3章「花と鳥、虫たちの楽園」(葛飾北斎「桜に鷹」ほか四面版木火鉢の展示)
- 4章「幻の絵巻 隅田川両岸景色図巻」



〈葛飾北斎「桜に鷹」ほか四面版木火鉢〉
個人蔵、すみだ北斎美術館寄託(通期展示)

見どころ1 錦絵「桜に鷹」とその版木を使用した火鉢 〈葛飾北斎「桜に鷹」ほか四面版木火鉢〉を一緒に展示

錦絵「桜に鷹」(*1)の制作に使われたとみられるオリジナルの版木を使用した〈葛飾北斎「桜に鷹」ほか四面版木火鉢〉を、今回ともに展示します。〈葛飾北斎「桜に鷹」ほか四面版木火鉢〉は、本展が初公開となる資料です。

〈葛飾北斎「桜に鷹」ほか四面版木火鉢〉は、北斎の錦絵「桜に鷹」をはじめとする、浮世絵版画の版木 4 種が用いられています。横長の側板が「桜に鷹」のオリジナルの版木です。4 種の版木はすべて主版(*2)で、材質がよく、絵柄の美しいデザイン性から、火鉢に再利用されたと考えられます。北斎の一枚摺りの錦絵の版木自体、極めて珍しく、資料としても大変貴重です。

*1「桜に鷹」は、吉祥の画題の長大判花鳥画のシリーズの 1 図で、新年の飾り物として販売されたと考えられます。満開の桜を背景に、鷹狩の鷹が 架木にとまり、羽根を休める様子が描かれた作品です。

*2 版木には輪郭線を彫った「主版」と、色面を彫った「色板」があります。主版は細かな図柄が彫られるため、山桜などの硬くきめの細かな材料が用いられます。



葛飾北斎「桜に鷹」(前期展示)すみだ北斎美術館蔵



「初公開」
〈葛飾北斎「桜に鷹」ほか四面版木火鉢〉個人蔵、すみだ北斎美術館寄託(通期展示)

見どころ2 北斎の三大錦絵シリーズ 「富嶽三十六景」「諸国瀧廻り」「諸国名橋奇覧」

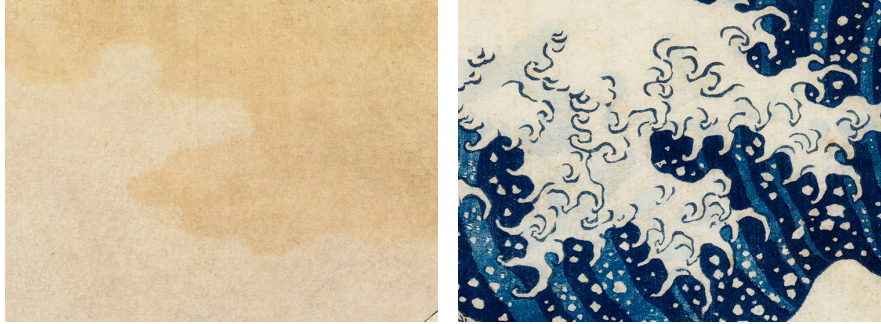
北斎を代表する三大錦絵シリーズ「富嶽三十六景」(全 46 図)、「諸国瀧廻り」(全 8 図)、「諸国名橋奇覧」(全 11 図)を前期・後期にわけ全て展示します。各シリーズの全貌をご覧いただくとともに、1つの主題を多様なパターンで描き分けた北斎の発想力と筆力をご紹介します。

「富嶽三十六景」

北斎が 70 代で発表した「富嶽三十六景」は、各地から見える富士山をめぐる風景を紹介した、46 図からなる錦絵のシリーズです。北斎の生涯の代表作にして最高傑作としても名高い作品です。中でも人気の高い図柄は、摺りの状態が異なるものや変わり図も制作されました。本展では「山下白雨」の初摺に近い作品や、山裾に松林が加えられた変わり図も展示し、同じタイトルの作品でも、版が異なることでがらりと印象が変わる木版画ならではの魅力もお楽しみいただきます。

◆「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」(後期展示)

本展で展示する「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」は、空の雲の色分け、白波の影や波頭からこぼれる飛沫の表現もはっきりとご覧いただけます。



葛飾北斎「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」(後期展示)すみだ北斎美術館蔵

◆「富嶽三十六景 山下白雨」摺りの状態が異なるものや変わり図の比較(前期展示)



葛飾北斎「富嶽三十六景 山下白雨」



葛飾北斎「富嶽三十六景 山下白雨」(後摺)



初摺に近い「富嶽三十六景 山下白雨」(左上)は、とくに右下の雷がシャープな線で鋭く表現されています。初公開する変わり図(左)は、山裾に松林が加えられています。

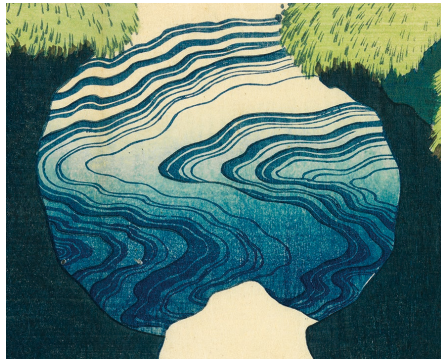
初公開
葛飾北斎「富嶽三十六景 山下白雨」(変わり図)
※いずれもすみだ北斎美術館蔵

| 「諸国瀧廻り」と「諸国名橋奇覧」 |

「諸国瀧廻り」は、日本各地の滝を描いた錦絵のシリーズで、全8図からなると考えられ、豪快に流れ落ちる大瀑布から岩肌を伝わる石清水のようなもので、多様な水のかたちを捉えています。また、「諸国瀧廻り」に続いて出版された「諸国名橋奇覧」は、名橋と銘打っていますが、描かれた11図には場所もわからない橋や北斎がいた当時には失われていた橋なども含まれています。

◆「諸国瀧廻り 木曾路ノ奥阿弥陀ヶ瀧」(前期展示)

勢いよく流れ落ちる滝は正面から捉えています、丸い滝口には、上から捉えたようなゆらめく波紋が描かれています。



葛飾北斎「諸国瀧廻り 木曾路ノ奥阿弥陀ヶ瀧」(前期展示)すみだ北斎美術館蔵

◆「諸国名橋奇覧 飛越の堺つりはし」(後期展示)

作品名から飛騨と越中または越前の国境のどこかにある吊り橋を想像して描いたと考えられています。手摺のないいたわんだ吊り橋を、人物が絶妙なバランスで通行する様子が描かれています。



葛飾北斎「諸国名橋奇覧 飛越の堺つりはし」(後期展示)すみだ北斎美術館蔵

見どころ3 全長約7メートルの絵巻「隅田川兩岸景色図巻」

「隅田川兩岸景色図巻」は約7mの北斎肉筆の巻物です。約100年に及び行方不明でしたが、2015年に墨田区が取得し、現在はすみだ北斎美術館で所蔵しています。両国橋付近から新吉原へ向かう隅田川兩岸の風景と、新吉原における遊興の様子が描かれた639.9cmに及ぶ北斎の肉筆画に、画中に登場する名所を読み込んだ注文主の鳥亭 蕉馬(*3)による横幅76.1cmの狂文が付されています。すみだ北斎美術館での展示は2016年以来5年ぶりです。前期・後期で巻替えを行い通期で展示します。

～前期展示より～



浅草寺～～～源森橋～～～大川橋



柳橋～～～回向院～～～～～両国橋

～後期展示より～



新吉原での遊興の様子



新吉原

葛飾北斎「隅田川兩岸景色図巻」(半期巻替え)すみだ北斎美術館蔵

*3 鳥亭焉馬(1743-1822) | 江戸時代後期の戯作者で落語中興の祖としても知られている。北斎を「信友(親友)」と称し親しい関係にあった。

このほか、すみだ北斎美術館が誇る「これぞ北斎」と呼ぶにふさわしい錦絵、摺物、版本など、合計約 100 点を展示します。

観覧料

	一般	高校生 大学生	65 歳以上	中学生	障がい者	小学生以下
個人	1,200 円	900 円	900 円	400 円	400 円	無料
※団体でのご来館は、当面の間、受付を行いません。 ※本展のチケットは、会期中観覧日当日に限り、AURORA(常設展示室)もご覧になれます。						

『THE 北斎 富嶽三十六景 ARTBOX』(講談社) 販売中！

すみだ北斎美術館が所蔵する「富嶽三十六景」全 46 図を紹介した『THE 北斎 富嶽三十六景 ARTBOX』がすみだ北斎美術館ミュージアムショップをはじめ、全国書店で販売中です。

「空間を構成する」「○×△で作られた世界」「驚異の自然」「形のないものを捉える」「イリュージョンを仕掛ける」「超絶表現」という 6 つの章で構成され、さまざまな切り口で、北斎の生涯の代表作にして最高傑作「富嶽三十六景」の魅力を紹介します。学芸員による構図や表現についての詳細な解説により、各図のポイントや作品の背景をより深く知ることができます。より詳しく学びたい方や、「THE 北斎」展の復習にもおすすめです。



『THE 北斎 富嶽三十六景 ARTBOX』

すみだ北斎美術館(奥田敦子)編著

出版社 | 講談社

発行日 | 2020 年 7 月 16 日

定価 | 2,200 円(税別)

サイズ | 15 x 15 x 1.8 cm

単行本(ソフトカバー)196 ページ



当館所蔵の「富嶽三十六景」全 46 図がオールカラーで全作品に解説付き！細やかな描写にもご注目ください！

所蔵作品 3 点の T シャツが 6 月 25 日(金)より発売！

すみだ北斎美術館は、この度 Design Tshirts Store graniph(株式会社グラニフ、以下グラニフ)とコラボレーションしました。本展で展示する葛飾北斎作品 3 点の T シャツが 6 月 25 日(金)よりグラニフで発売されます。

「THE 北斎」展で展示する「富嶽三十六景 神奈川冲浪裏」、「富嶽三十六景 凱風快晴」、「諸国瀧廻り 木曾路ノ奥阿弥陀ヶ瀧」の 3 作品。いずれも、当館所蔵作品です。



「阿弥陀ヶ瀧」



「凱風快晴」



「神奈川冲浪裏」

※いずれも、すみだ北斎美術館所蔵作品

<販売について>

6 月 25 日(金)より全国グラニフ店舗、オーストラリア店舗、オンラインにて販売。

(すみだ北斎美術館ミュージアムショップでの取り扱いはありません。)

<「THE 北斎」展とグラニフ近隣店舗の連動>

美術館近隣に位置する 3 店舗(グラニフ アトレ秋葉原、グラニフ アトレ上野、グラニフ アルカキット錦糸町)では、発売から約 2 か月間、レジにてご購入いただいた方へ、「THE 北斎」展のチラシと同展割引券をお渡しします。

※店舗準備数がなくなり次第終了とさせていただきます。予めご了承ください。

※他割引との併用はできません。

<本件のお問合せ>

株式会社グラニフ 福井 / 多部田

(代表)Tel 03-5464-5005 Fax 03-5464-5006

E-mail press@graniph.com

｜入館方法のご案内｜

当館では、新型コロナウイルス感染症の感染・拡散を防止し、皆さまに安心してご鑑賞いただくために、以下のお願いがあります。ご来館前に必ずご一読いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。なお、当館では入館のための日時指定予約を行っておりません。ご希望の日時にお越しください。館内・展示室内・ミュージアムショップ内が混雑し、一定の人数を超えた場合は入場制限を行う場合がありますので、ご了承ください。

なお、今後予告なしに展覧会の会期・開館時間・観覧料・イベント・講演会の開催など変更、中止の可能性がございます。最新の情報を当館ホームページでご確認のうえ、ご来館ください。

｜ご来館のお客様へのお願い｜

- 発熱及び体調不良の方は、来館自粛のほどお願いいたします。
- **入館前の検温と手指消毒**
入館時に検温と手指の消毒をお願いしています。
チケットカウンターに自動検温/手指消毒器（非接触型）を設置しています。検温の結果 37.5℃以上の発熱が確認された場合は、入館をご遠慮ください。咳・のどの痛み・発熱・倦怠感などの症状があるお客様は入館をお控えください。消毒のご協力が難しい際は、入館をご遠慮いただく場合がございます。

ミュージアムショップ入口に手指消毒液を設置しています。入店時には再度手指の消毒をお願いしています。

<ご観覧前/後>
4 階の AURORA（常設展示室）にはタッチパネルがあります。ご観覧前/後には消毒液にて手指の消毒をお願いいたします。
- **マスク着用**
館内ではマスクご着用を必ずお願いいたします。咳やくしゃみをされる際には「咳エチケット」（マスク、ハンカチ、ティッシュなどで口をしっかりと覆う）にご協力ください。
- **観覧券保管**
入館日の確定のため、観覧券半券はお持ち帰りの上、保管をお願いいたします。
- **入場制限**
館内滞在人数によっては、入館制限、展示室の入場制限、ミュージアムショップの入場制限を実施することがあります。
- **エレベーター定員**
エレベーターの定員を 2 名に制限しております。ご家族や介助者の方は同時にご利用いただけます。
- 展示室内での会話はお控えください。
- 展示室内の展示ケースにはお手を触れないでください。

｜すみだ北斎美術館の感染予防対策｜

- お客様がご利用になる手摺り、エレベーター操作ボタン、洗面所の取手/カラン等は 1 日 4 回の消毒作業を実施しております。展示ケース等の一部には水分やアルコールが使えないため乾拭きのみ実施しております。
- お客様と接する当館スタッフはマスクを着用しております。
受付・ショップにウイルス飛沫予防のパネルを設置しております。
- 良好な館内環境を保つため、入館制限やお声掛けを行う場合がございます。
- 図書室、MARUGEN100(講座室)は当面のあいだ閉室いたします。
- 新規の団体ご予約、MARUGEN100(講座室)ご利用受付は当面の間中止いたします。

ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

「THE 北斎－富嶽三十六景と幻の絵巻－」 展覧会広報用 作品画像請求用紙

画像のお申込みにあたり以下の注意事項を必ずご一読いただき、全て遵守をお願いいたします。

《 画像貸出に関して注意事項 》

- ・ 画像を使用の際は、クレジット全文(作家名・作品名・展示期間・所蔵先)の表記が必須となります。
- ・ 画像は記事などで本展をご紹介いただける場合に限りご利用いただけます。
本展の広報に関わらない出版物や映像への使用・転載、商業利用はできません。
- ・ 画像の複製・貸与・頒布・配布・販売などはお断りいたします。
- ・ 画像は全図でご掲載ください(部分図のみの使用は不可となります)。
- ・ ご使用後は、画像データの破棄をお願いいたします。
- ・ 展示作品は都合により変更することがあります。

ご希望の番号にチェックをお願いいたします。

- ☐ 1. 葛飾北斎「桜に鷹」(前期展示)すみだ北斎美術館蔵
- ☐ 2. 葛飾北斎「桜に鷹」ほか四面版木火鉢(個人蔵、すみだ北斎美術館寄託(通期展示))
- ☐ 3. 葛飾北斎「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」(後期展示)すみだ北斎美術館蔵
- ☐ 4. 葛飾北斎「富嶽三十六景 山下白雨」(前期展示)すみだ北斎美術館蔵
- ☐ 5. 葛飾北斎「富嶽三十六景 山下白雨」後摺(前期展示)すみだ北斎美術館蔵
- ☐ 6. 葛飾北斎「富嶽三十六景 山下白雨」変わり図(前期展示)すみだ北斎美術館蔵
- ☐ 7. 葛飾北斎「諸国瀧廻り 木曾路ノ奥阿弥陀ヶ瀧」(前期展示)すみだ北斎美術館蔵
- ☐ 8. 葛飾北斎「諸国名橋奇覧 飛越の堺つりはし」(後期展示)すみだ北斎美術館蔵
- ☐ 9. 葛飾北斎「隅田川兩岸景色図巻」両国橋から柳橋付近(前期展示)すみだ北斎美術館蔵
- ☐ 10. 葛飾北斎「隅田川兩岸景色図巻」新吉原での遊興の様子(後期展示)すみだ北斎美術館蔵

貴社名
貴媒体名
部署名 (役職名)
ご芳名
ご連絡先 TEL FAX E-mail
ご掲載・放送予定 月 日
備考 ※ご要望などございましたらご記入下さい。



報道関係の方の
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992
E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



すみだ北斎美術館

次回の企画展のお知らせ

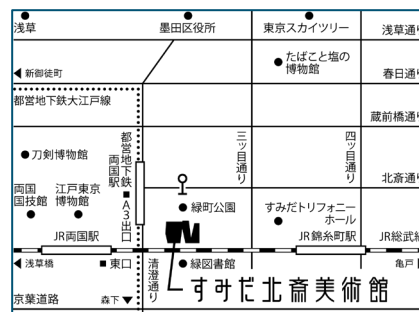
展 覧 会 名	学者の愛したコレクション ―ピーター・モースと榎崎宗重―
会 期	2021 年 10 月 12 日(火)～12 月 5 日(日)※前後期で一部展示替えを予定
	前期 10 月 12 日(火)～11 月 7 日(日) 後期 11 月 9 日(火)～12 月 5 日(日)
休 館 日	毎週月曜日
開 館 時 間	9:30～17:30 (入館は 17:00 まで)
主 催	墨田区・すみだ北斎美術館

当館では、北斎の研究者であり、世界有数の北斎作品コレクターであったピーター・モース氏と、葛飾派作品以外にも貴重で多種多様な資料を収集した浮世絵研究の第一人者・榑崎宗重氏の二大コレクションを有しています。本展ではピーター・モースコレクションより江戸時代の風俗・流行が窺える作品、榑崎宗重コレクションより江戸から昭和期にかけて特に人気や評価が高かったとされる絵師・画家の作品を厳選し、約 140 点を展覧します。希少な北斎作品や、高名な絵師・画家たちによる貴重な作品の数々を展示し、両氏が生涯をかけて収集、研究した珠玉の名品に対するこだわりと研究業績を紹介します。

美術館概要

美術館名	すみだ北斎美術館（英 The Sumida Hokusai Museum）
開館時間	9:30～17:30（入館は 17:00 まで）
休館日	毎週月曜日（月曜が祝日または振替休日の場合はその翌平日）、 年末年始（12 月 29 日～1 月 1 日）
所在地	〒130-0014 東京都墨田区亀沢 2-7-2
お問い合わせ	03-6658-8936（9:30～17:30 ※休館日を除く）
公式サイト	https://hokusai-museum.jp/
T w i t t e r	https://twitter.com/HokusaiMuseum/
F a c e b o o k	https://www.facebook.com/THE.SUMIDA.HOKUSAI.MUSEUM/
Y o u T u b e	https://www.youtube.com/channel/UC2ywKxcxhYowjfoAk2LflRg
アクセス	都営地下鉄大江戸線「両国駅」A3 出口より徒歩 5 分 JR 総武線「両国駅」東口より徒歩 9 分 JR 総武線「錦糸町駅」北口より墨田区内循環バスで 5 分

※ご来館の際は、美術館公式ホームページで最新の開館予定をご確認ください。



報道関係の方の
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992
E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



すみだ北斎美術館